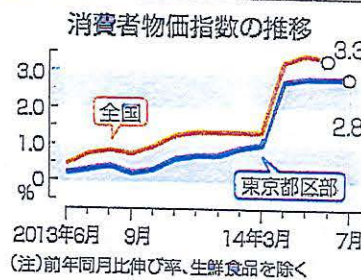


## ◆物価高騰で消費者、生活防衛に走る！

円安によって原油価格の上昇でガソリンや物流費の値上がり、電気、ガスなどの燃料費や小麦粉やパンやバターやマーガリン、サラダオイル等、生活に近い物のほとんどがこのところ値上がりが続いている。その影響を受けて、スーパー、コンビニ、百貨店などの小売流通業も減収が続いている。GDP 実質も4~6月は駆け込みの反動もあり年率で6.8%の減となった。こうした物価の伸びに賃金が追い付かない。一つの例をとれば栃木県は手取り賃金の総額に当たる現金給与総額が5月に前年に比べて2.2%減った。同県は物価上昇を差し引く実質賃金は7.1%の低下となった。消費には強い逆風となっている。生活防衛一層深刻化

平成22年基準 消費者物価指数 全国 平成26年(2014年)6月分 (2014年7月25日公表)



	年平均(前年比%)		
	2011年	2012年	2013年
総合	▲0.3	0.0	0.4
生鮮食品を除く総合	▲0.3	▲0.1	0.4
食料及びエネルギーを除く総合*	▲1.0	▲0.6	▲0.2

	月次(前年同月比%)			
	2014年3月	4月	5月	6月
総合	1.6	3.4	3.7	3.6
生鮮食品を除く総合	1.3	3.2	3.4	3.3
食料及びエネルギーを除く総合*	0.7	2.3	2.2	2.3

\* 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合

## ◆スーパー、コンビニ、百貨店売上4ヶ月連続、減！

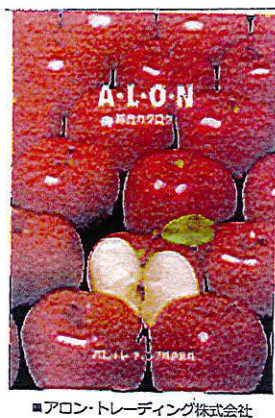
消費税増税後の反動は幾分和らいでは来つつあるが、いずれもマイナスが続いている。7月の全国スーパーの売り上げは1兆877億円で既存店ベースでは前年同月比2.1%減であった。コンビニは8,030億円で0.7%減となった。ローソン、ファミリーマート、サークルKサンクス、ミニストップの4社はいずれもマイナスだが、セブン・イレブンだけが24ヶ月連続増となっている。また、百貨店では、7月は2.5%のマイナスと4ヶ月連続減を記録した。約4割の百貨店で前年度より訪日外国人客が大幅に増えた事がわかった。



## ◆アロン、有名メーカーのカタログ全頁をホームページに掲載、完成！

アロン・トレーディングは6月からホームページの刷新を手掛けていたが、8月1日に新たなホームページが完成した。特徴は「メーカーリンク」をタッチすれば、エフピコ・中央化学・シーピー化成・リスパック・デンカポリマー・福助工業・スミ・青葉紙業・ケーピープラテック・アロン・トレーディング等のカタログの全ページが見られると言う画期的な取り組みを実施。営業が出先でいちいち重たいカタログを持たずにカタログを検索出来、お客様と端末を見ながら商談できるという即効性が生まれ、今迄になかったサービスが可能となった。特にアロンと取引が無くてもOK！何処からでも誰でもアクセスが可能。「お客様により便利」をサービスすることをスローガンにしている当社としての一環だ。

URL <http://www.alon-trading.co.jp>



■アロン・トレーディング株式会社



■株式会社エフピコ



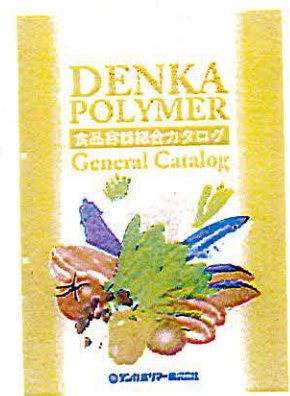
■中央化学株式会社



■シーピー化成株式会社



■リスパック株式会社



■デンカポリマー株式会社

## ◆アロンに聞けば何でも判る、親切、丁寧、スピード回答！



◆対応の良さ日本一！  
アロンに聞けば何でも判る！  
親切、丁寧、スピード回答！

◆ 食品容器・包装資材・総合商社 ◆

## アロン・トレーディング株式会社

本社 東京都千代田区神田佐久間町1-14 ☎03-3257-1701(代)  
仙台営業所 仙台市青葉区中央4-8-17 ☎022-211-0701(代)  
札幌営業所 札幌市豊平区月寒西1条3-5-1 ☎011-853-2597(代)